

平成28年度 試験研究・知識普及概要

《研究課題名・知識普及名》

低価格人工衛星用モジュールの実用化による汎用宇宙利用プラットフォームの構築

《申請者》

フリガナ：カメダ トシヒロ
所属機関・団体：株式会社ワースペース
職位・氏名：代表取締役 CEO 亀田敏弘

《研究・知識普及の概要》

- 1) 小型人工衛星の製作費50万円、打ち上げコスト50万円を実現可能なプラットフォームを構築し、超低軌道観測人工衛星や広告・アミューズメント・イベント分野の実用化など、従来とは一線を画す宇宙利用分野を開拓するための機会を広く提供することを目指す。また、個人レベルや中高生の科学クラブでの宇宙利用の道を拓くことで若年層の理工学分野への興味喚起に貢献する。
- 2) 研究の成果として実用化される低価格人工衛星用各種モジュールを教材として、筑波大学と連携するなどして、近い将来に各方面で必要となる宇宙系人材の育成への貢献を重視している。さらに、宇宙人材育成メソッドをSTEM (Science, Technology, Engineering, Math) 教育のサクセスモデルとして普及を目指す。
- 3) 研究成果から生まれる低価格衛星を用いた若年層教育・宇宙系人材育成や、弊社製品ユーザが製作した衛星の各種宇宙環境試験のためにシニア層の雇用を検討しており、筑波研究学園都市において課題になっている定年退職後の研究者の地域定着促進のためのモデルの一つとなることを目指している。筑波研究学園都市の利点を活用した「宇宙の街つくば」の実現を構想している。